

## 編集後記

本号は特集 *Chao Foon Magazine and the Chinese Publication Network in East and Southeast Asia during the Cold War* を企画しました。華語文芸誌『蕉風』を中心に、冷戦期の1950年代から60年代に活発化した東南アジアと東アジアを結ぶ越境的な華語出版ネットワークおよびそのなかで展開した人的・思想的交流をとらえるものです。特集に収められた論説は、マレーシアと日本の研究者による研究交流を経て寄稿いただきました。近年JAMSにはマレーシアを出身

とする会員が増えおり、JAMSを通じて日本とマレーシアとの研究交流が一層緊密に行われているのを実感します。さらに本号には、論説1本、書評論文1本、書評7本、エッセイ12本を掲載しました。本号にご寄稿くださった皆様に、また特集および論説の査読をお引き受けくださった皆様に、心より感謝申し上げます。(篠崎)

[第12号編集委員会]

篠崎香織(委員長)、小野真由美、河合文、佐久間香子

## 投稿募集

『マレーシア研究』への投稿を募集しています。下記の投稿要領およびJAMSウェブサイトに掲載されている募集要項に沿って原稿をお送りください。

- ・投稿は随時受け付けております。
- ・投稿先: 編集委員会 (malaysia\_studies@jams21.sakura.ne.jp)

## 投稿要領

『マレーシア研究』は日本マレーシア学会の会誌であり、広い意味での「マレーシア研究」に関する会員による研究成果の発表およびこれに関連する情報を提供するため、1年に1回刊行されます。投稿は随時受け付けます。

1. 投稿資格: 会費を納めた会員および編集委員会が依頼した執筆者とします。
2. 投稿内容: 未発表のものに限ります。ただし、学会、研究会での口頭発表はこの限りではありません。また、同一の原稿を本誌以外に同時に投稿することはできません。
3. 使用言語: 投稿原稿で使用できる言語は原則として日本語とします。ただし、注記などにおいてはその他の言語を使用することができます(日本語・アルファベット以外の文字を使う場合は編集委員会にご相談ください)。
4. 投稿原稿の種類: 論説、研究ノート、書評論文、書評、フォーラムの5種類とします。投稿原稿の枚数は40字×30行を1枚と換算して、論説が15～20枚程度、研究ノートが10～20枚程度、書評論文が5～10枚程度、書評が2～5枚程度、フォーラムが1～3枚程度とします(いずれも注・図表・参考文献を含みます)。
5. 執筆要領: 投稿に際しては、本学会のホームページに掲載された「執筆要領」に準拠した完成原稿を提出してください。また、論説、研究ノートについては、要旨(1200字程度)を提出してください。

6. 査読制度: 論説、研究ノート、書評論文として投稿された原稿は、レフェリーによる審査結果を考慮の上、編集委員会が採否を決定します。
7. 査読のない原稿: 前項に該当するもの以外の原稿については、編集委員会が内容の適切さや学会の目的に照らした妥当性にもとづき掲載の可否を判断します。
8. 英文要旨: 論説または研究ノートとして採用された場合には約400語の英文要旨を提出してください。英文要旨は提出前にネイティブ・チェックを受けてください。ネイティブ・チェックにかかる経費は投稿者が負担するものとします。また、編集委員会が必要と考えた場合、同委員会は投稿者の経費負担によりネイティブ・チェックをかけることがあります。
9. 著作権: 本誌に掲載されたすべての原稿の著作権は日本マレーシア学会会長に帰属します。なお、原著者が本誌に掲載された文章を他の出版物に再録しようとする場合には、編集委員長に申請し許可を得てください。
10. ホームページ上での公開: 『マレーシア研究』に掲載されたすべての原稿は、日本マレーシア学会のホームページにて公開します。
11. 投稿先: 投稿先および問い合わせ先は編集委員会メールアドレスとします。なお、投稿に際して、投稿者は、名前(フリガナ)、所属、E-mailアドレス、投稿題目、原稿の種類を明記してください。

## 『マレーシア研究』第12号

発行: 2023年10月31日

発行者: 日本マレーシア学会 (JAMS)

(ウェブサイト) <http://jams92.org/>

(連絡先) 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田下阿達町46

京都大学東南アジア地域研究研究所 山本博之研究室

日本マレーシア学会事務局

発行責任者: 永田淳嗣

編集責任者: 篠崎香織

## Malaysian Studies Journal

Vol.12 (October 31, 2023)

Editorial Office: Japan Association for Malaysian Studies

(JAMS), c/o Yamamoto Hiroyuki, Center for Southeast

Asian Studies, Kyoto University, 46 Shimoadachi-cho,

Yoshida Sakyo-ku, Kyoto, 606-8501, Japan

Website: <http://jams92.org/>

©2023 Japan Association for Malaysian Studies (JAMS)